

イスラエルのための祈り
世界シオニスト会議
6月2日恵比寿マन्दレー



シオニスト:シオニズム(シオン主義)を支持する人

フルクテンバウム博士による解説

①「シオニズム」言葉の由来：ユダヤ教の神殿の建っていた山を指す「シオン」に由来。
後に「シオン」は エルサレムを指す言葉としても使用

②「シオニズム」とは 何か？

—シオンの地と関係するもの、エルサレムと関係するもの

—感情表現、神があらゆるユダヤ人の心に与えた祖国の地に対する憧れ、望郷の念を表現したもの

例：エジプトの奴隷時代、バビロン捕囚の時代、紀元70年以降 世界離散の時代

+代表的なシオニスト 詩篇137篇1-6節の作者、預言者イザヤ イザヤ62章1節

③結論

* シオニズムは 聖書的表現である

* 聖書を字義通りに読むクリスチャンのシオニズムに関する立場

—イスラエル国家の存在する権利を擁護する

—人種差別的考え、陰謀論など、シオニズムに関する間違った主張の誤りを指摘する 2

世界シオニスト会議とは

* 1897年ヘルツェルの呼びかけで、スイスのバーゼルで第一回シオニスト会議開催

* その後のシオニスト運動の土台→イスラエル建国
1948年5月14日

* 建国以降は、四年か五年に一度エルサレムで開催。
今年が開催年。第39回目の開催。

* 世界シオニスト機構の統括団体



第39回世界シオニスト会議 2025年10月28-30日

* シオニスト政策や教育、海外在住ユダヤ人のイスラエルへの帰還などの課題について議決するシオニスト運動に関わるユダヤ人の議会（立法府）。

* シオニスト運動の活動実施機関である世界シオニスト機構、ユダヤ民族基金、ユダヤ人機関の代表を選ぶ。毎年10億ドル、1500億円近くの予算 振り分けを決定。

* イスラエル国内での活動も含んでいるため、予算配分を通して、イスラエル国内政治にある程度 影響力を行使可能。

* イスラエルとディアスポラのユダヤ人との関係も課題の一つ。全世界に広がるユダヤ人を一つの共同体として とらえ、方向性を決定。



議員選挙

* 世界40か国で議員選挙を実施。国や地域で世界シオニスト会議へ派遣できる代議員の人数が決まっていて、選挙も各国、地域単位で実施。

* 定員525人、イスラエル200人、アメリカ152人、アメリカ以外のディアスポラ173人。さらに投票無しで参加できる11の特別ステータス団体から230人。合計755人。

* アメリカ在住のユダヤ人の場合、投票するには5ドル支払う。18歳以上でイスラエルのクネセツ（国会）選挙で投票していないユダヤ人が投票する資格を持つ。シオニスト運動の考えに同意しているユダヤ人が対象。

* 個人を選ぶのではなく、政治的、宗教的、文化的価値観を表明している団体の中から投票者が選ぶ方式。アメリカは22の団体が登録。

* イスラエルの政党の中には、国内の議会と世界シオニスト会議の両方にダブルで登録している政党もある。

前回第38回選挙の候補者団体による公開討論会



祈りの課題

＊アメリカでは 前回より投票者数が90%増えて、史上最高の人数を記録しています。海外在住/ディアスポラのユダヤ人にとっても 自分がユダヤ人であるということ、イスラエルという国への関心が高まっていることが分かります。今年開催の世界シオニスト会議で 様々な課題について 御心にかなった決定が なされますように。

＊シオン／エルサレムへの憧れ、望郷の思いを神様が ユダヤ人に与え、離散の民となっても、世界シオニスト会議という形で イスラエル建国後も 一つの民族共同体として保っておられることを知り、感動しました。御名をほめたたえます。

＊ガザで まだ人質とされている58人全員が 速やかに解放され ご家族の元へ帰ることが 出来ますように。

